

新たな技術を取り入れ、成長し続ける 社会貢献に繋がる新規事業を第二の事業の柱へ

株式会社茜工房 取締役 小山 裕輔氏



当社は、電柱広告の取付業務、各種看板に関する企画・デザインや製作・施工、印刷物の企画・デザイン、HPのデザイン・制作等を事業内容とする看板製作取付業です。昭和51年の創業以来、広告代理店や大手企業グループ会社のお客様より仕事をいただき、業績を伸ばしてきました。お客様の顔である看板に、お客様の思いやお店の景観等を考慮した企画デザインを進め、丁寧に作り上げていくことを一番の信条としています。

社会問題の解決に繋がる 滑り止め塗装事業をスタート

主力の電柱広告がやや減少傾向で、新規事業の取り組みを考えていた折、転倒・転落事故防止を目的とした滑り止め塗布材の存在を知りました。社会問題の解決に繋がる価値のある事業と考え、すぐに販売元と販売代理店契約を結び、新規事業をスタートしました。

滑り止め塗布材「クリアグリップ」「カバラクリップ」は、粉碎した陶磁器や瓦を混ぜた樹脂材でエコ素材です。エントランスや階段等の滑りやすい箇所に塗布することで強力な滑り止め効果を発揮します。特に「クリアグリップ」は透明なため大理石やタイル等の風合いを活かしたまま施工できます。従来の粘着シートでは対応できなかった凹凸面や広範囲エリアに利用できます。すでに金融機関様や企業様等の注文を承っています。今後は、介護施設や商業施設など需要が見込まれると考えています。

財団の専門家派遣で販路開拓の 商流スキームや販売計画を策定

社内に営業体制がなく、販売元よりマニュアルやサポートをいただいているが、新しいサービス商品をどんなお客様へどのようなアプローチで売っていくのか？の具体的な計画や進め方を落とし込めませんでした。

埼玉縣信用金庫より、財団の専門家派遣を紹介いただき、販路開拓をテーマに支援をいただきました。

プロフィール:株式会社茜工房

【所在地】さいたま市見沼区中川311-1

【設立年月】1977年12月

【事業内容】看板製作取付業、滑り止め塗装事業

☎ 048-684-5393

URL <https://www.akanekoubou.co.jp>

商流や販売計画の策定、公的施設へのアプローチ方法など、丁寧かつ親身に考えていただきました。的確なアドバイスのおかげで、今後取り組まなければいけないことや収益インパクトが明確になりました。

新たな技術を身に着け 強みに変えて成長を続ける

創業以来、お客様の要望にお応えするため、技術習得や資格取得の人材教育に力を入れ、提供できる商品・サービスを増やしてまいりました。滑り止め材塗装事業も塗装技術を全員が学び、営業体制も整え始めています。これからも第三、第四の新規事業にチャレンジしていきたいと考えています。



▲床の柄を損なわない透明な滑り止め塗装材「クリアグリップ」と塗装工事の様子

支援金融機関

財団との連携により 地域の持続可能性を支えていきます

茜工房さまから新規事業を始めるにあたり営業体制構築の相談が当金庫担当者にあり、財団に相談し専門家派遣となりました。今回の新事業は陶器や廃瓦をリサイクルした地球と人にやさしいエコ製品でありSDGsの趣旨と合致するところは、

当金庫の経営理念とも相通ずるものがあります。変化の激しい環境の中でお客さまの経営課題も専門的かつ多岐に渡っている事から、これからは外部支援機関と連携を図り地域の持続可能性を支えていく所存です。



◀埼玉縣信用金庫片柳支店
支店長 渡辺 積氏